



開知

令和5年11月28日号

佐世保市立世知原小学校
校長 兼 正晴

夕日

旧公民館（現体育館）坂道から
5年生の時

赤い夕日を見た。

側を流れる赤く染まった雲を見ると
いろいろな形に見えた。

飛行機、熊、めがね・・・見つけては友達と語り合っていると
いつの間にか、夕日が沈んでいく。

赤い夕日が、とてつもなく赤く見える。

山並に沈む夕日が、どんどん小さくなっていく。

どんどん小さくなって光が消えて、空だけが赤かった。

ほんの数十分の光景だ。

今、夕日を見つめても、あの頃の気持ちには戻れそうもない。

夕日がせなかをおしてくる まっかなうででおしてくる

あるくぼくらのうしろから でっかい声でよびかける・・・ 阪田 寛夫：作



☆☆☆世知原小アレコレ、「木造西校舎」について☆☆☆



昭和14年に建築された西校舎は、昭和53年に解体されました。炭鉱閉山の時、子供たちが毎日、転出していき、西校舎ががらんとしたような気がします。

昭和40年代頃は、特別教室棟として使われました。家庭科室、理科室、図書室、なんとテレビ室がありました。テレビ室のテレビは、扉のあるケースに入れてあり、当時の先生は、みんなが静かになると扉を開けて、テレビを見せてくれました。そして、西校舎は陸上トレーニングの場でもありました。昭和50年頃は、

毎日が陸上のトレーニングで、西校舎は雨の日の練習場です。廊下はうさぎ跳び、階段は一段ずつ早く足を交わし登る等・・・5・6年生150名程度の子供たちが西校舎内を走り回っていました。その音はすさまじいものでした。走ると、足音と同時に床のきしむ音が響きました。子供たちは、息を切らし汗だくで走っていました。今では、廊下を走ることは、緊急時以外、許されていません。あのように、廊下走ることは、二度とないと思います。

世知原っ子、がんばれ！

今年度は、昨年度以上に文化芸術面でも子供たちが活躍しています。世知原文化祭での、先輩や元校長先生の作品展も刺激となっているのでしょう。また、俳句大会での入選が多くあり、「俳句の世知原小学校」が戻りつつあります。実りある秋を迎えることができました。

なお、入選俳句については、別紙にてお知らせしますので、ご覧ください。

大会名	種別・種目、記録、氏名	期 日
第48回県北地区少年柔道大会	小学生高学年の部 優勝	令和5年10月23日
	小学生高学年の部 第3位	
	団体戦小学生の部 優勝 世知原柔道クラブ	
佐世保市読書活動コンクール（感想画）	優秀賞 3年	令和5年10月25日
	優秀賞 4年	
	優秀賞 4年	
	優秀賞 5年	
	優良賞 3年	
	優良賞 3年	
	優良賞 4年	
	優良賞 5年	
	優良賞 5年	
	優良賞 6年	
	努力賞 1年	
	努力賞 2年	
努力賞 2年		
努力賞 2年		
努力賞 2年		
努力賞 4年		
努力賞 6年		
努力賞 6年		
佐世保市読書活動コンクール（感想文）	優良賞 5年	令和5年10月25日
	努力賞 5年	
	努力賞 5年	



子供たちには、様々な可能性があります。子供一人一人の可能性を見出すことは、とても難しく、とても時間がかかるものです。将来において多くの人々との出会いや仲間の励ましの中で、自分の良さや可能性に気づくのではないのでしょうか。

その出会いや挑戦する機会を大切にしたいと思えます。

